

町政を問う！

一般質問

今回は9人の議員が一般質問を行い、活発な議論が展開されました。

紙面上、質問と答弁は要約した内容になっております。

全文記録は議会事務局にあり、ホームページにも掲載いたします。

教育長

・・教育長答弁

町長

・・町長答弁

問

・・議員質問



課題を見つける

合併時1万76
13人の人口が
現在1万5610人にまで減少し地域づくりを根本から見直さなければならぬ状況だ。激減する人口にいかに歯止めを掛けるかが喫緊の課題だ。

若い夫婦に子どもを沢山生んでもらいたいが、晚婚化・未婚化が大きな壁となっている。夫婦が生涯に持つ子どもの平均人數は2010年に1・96人と過去最低に成ったと「出生動向基本調査」において発表されたが、60%以上が「子育てや教育にお金がかかりすぎる」としている。若いうちに結婚して沢山子どもをつくり育ててもらう為に、行政による経済的負担の手助けが必要だ、町の目玉的事業として10年間の

問 合併時1万76
13人の人口が
現在1万5610人にまで減少し地域づくりを根本から見直さなければならぬ状況だ。激減する人口にいかに歯止めを掛けるかが喫緊の課題だ。



安部 和子 議員

町長 平成21度より多額の一般財源を投入して同時入所2人目以降の保育料無料化など、国基準の保育料に対し3割程度を減額する対策に取り組んできた。このことは、子育てしやすい地域として一定の評価を得ていると認識しているが、今後無料化も含めた子育て支援策を中長期的かつ総合的に調査研究させ検討する。

問 思い切った発想が今まさに求められている。何時から検討に入るのか。

町長 若者の仕事場づくりもあわせ新年度予算を立てるにあたり、これまでのあり方でよいか改めて考える必要がある。

保育料無料制度を提言する。

Q 人口増を目指し保育料無料化の実現化も含めた子育て支援策を調査研究し検討する。



嬉しい給食



米澤壽重議員

問　離島は最近特に海洋資源の開発利用など面で海洋管理の重要性が高まり、国家的役割が注目されている。竹島問題を抱える本町は国境地帯の最前線に位置しており、島に住み暮らすことにより、国土と周辺の海域を守る重要な役割を果たしてきた。その竹島で韓国が「海洋科学基地建設」や「大型埠頭構想」などの計画を進め、実効支配を強めようとしている。これ以上不当侵略を容認すれば、水産業を基幹産業とする本町にとって、近海での安全操業や漁獲に深刻な影響が危惧される。

このような実状を国境離島の町長としてどう受け止めているのか。

A Q
「国境離島振興法」の制定の働きかけを。
改正離島振興法の中で対策がとられるよ

町長 関係機関・団体
と連携し、問題
解決に向けた取り組みの
強化を働きかけていく。

では人口流出や地域経済に歯止めがかかる、極めて厳しい現状に直面している。更にこのような状況が続くならば私はが住むことによって守られてきた国境管理などの国家的役割が果たせなくなる恐れがある。

従来の離島振興法の中での振興策では限界があり、新たに特別な支援措置の創設が不可欠である。そこで、地域経済の活性化など、定住環境の促進を目的とした「国境離島振興法」の制定を国に対し強力に働きかけるべ

正離島振興法の中で各離島にあつた対策がとられるよう、取り組みを進め
る。それには役割がある。改



問 地方自治法16条に町長の職務は
7条に町長を補佐し、町長の命を受けて政策・企
画をつかさどり、職員の担任する事務を監督する
と共に、その人材育成も

A 副町長の職務と発言について
Q 誠心誠意努めている。

間で利用者は1万4千人減、運賃収入は440万円減、改善策を問う。町長が見守り、関係者もう少し状況を見直しや改善に努めたい。

問 平成23年 第3回
公共交通会議で

問 4月から、地域公共交通会議を経て新システムを導入して運行しているが、半年



平田文夫議員

A Q
代替バス運行の見直しを。
見直しと改善に努め、行財
本部会に諮る。

大きな職務範囲である。昨今の管理職や職員は、副町長の顔色を伺いながら業務を行っているように感じられる。これでは新たな発想は生まれず、町の組織力の向上、住民

別している。事業者の発言に屈したことはなかつた
地域住民の皆さん
が、自らの問題として関心を深め、本当に必要な交通サービスをどのように思うか。

自社が撤退したら観光バスはどうするかと目的外の発言をし、隠岐の島町を恫喝にも取れるような発言をしている。事業者

員の育成に向けて誠心誠意努めている。また、一生懸命の彼の姿勢に私も助けてもらっている。職員はそれなりに育つていて評価している。

の期待と信頼に対応はできないとと思うが。

7